

# 三方原地区社協だより

No.102

平成17年8月20日

三方原地区社会福祉協議会

会長 飯尾和宣

## 80歳で2人に1人は痴呆症

金子満雄先生の講演会より

平成17年6月23日、三方原公民館で三方原地区社会福祉協議会主催の、早期痴呆症治療の第一人者金子先生の講演会が有り、約145人の人達が受講いたしました。

講演会終了後、相談会と金子先生の著書が販売され多くの方々が利用されていました。



金子先生

### ボケやすい高齢者の特徴

真面目一途で遊びや趣味には、一切興味を示さず自己中心で感性がない。(生活習慣)

- 若いころから感性に乏しく、仕事一辺倒の生活。
- 音楽、絵、ゲーム、スポーツに無関心で、美しい花に感動しない。
- 笑顔が乏しく、ユーモア、冗談が言えない。(だじゅれとは違う)
- 家族に対して愛情が薄く、団欒のない家庭を作りやすい。
- 思いやりや気配りがなく、家庭からも周囲からも煙たがられる。
- 退職後早々に、意欲を無くし無為の生活に入る。

### 正常から痴呆への移り変わり

#### 軽度痴呆の症状

社会生活に支障をきたす

- 一日や一週間の計画が立てられない。
- 機転が利かず、仕事がテキパキとこなせない。
- 反応が遅く、動作がもたもたしている。
- 同じことを繰り返し話したり、尋ねたりする。
- 無表情、無感動の傾向がある。
- ぼんやりして居ることが多い。
- 生きがいがない。
- 根気が続かない。

#### 中度痴呆の症状

日常生活に支障をきたす

- 何度も教えるても、日付があやふやになる。
- 料理がうまくできない、味付けが変になる。
- 今迄、簡単にできていた仕事が出来なくなる。

- ガスや電気の消し忘れが目立つ。
- 身だしなみに無頓着になる。
- 物のしまい場所を忘れ、盗まれたと騒ぐ。
- 簡単な計算が出来ない。
- 昨日のことをすっかり忘れる。

#### 重度痴呆の症状

セルフケアにも支障

- 同居家族の名前や関係が分からぬ。
- 洋服の着方が分からぬ。
- 汚れた下着をまわづけつづける。
- 入浴をいやがるようになる。
- 食事を取ったことをすぐ忘れる。
- 独り言をツツツツとくりかえす。
- 自宅の方向がしばしば分からなくなる。
- 大小便を失禁し、しまつが出来ない。

#### ◎年齢別痴呆頻度 「9,000名調査」

50代	5%
60代	12%
70代	30%
80代	52%
90代	75%
100代	97%



### ボケない生き方

#### ● 楽しく、趣味や遊びに取り組む

- 右脳を使う音楽等の楽しい趣味を持つ。
- 楽しい団欒の有る家庭を作る。
- 5,000歩／日の散歩をする。
- 花を見て名前を覚える。
- 多くの友達とおしゃべりをする。
- 軽度、中度の痴呆症状が出たら早めに治療する。

「お問合わせ、松の実の会 TEL 053-476-7781」



講演会

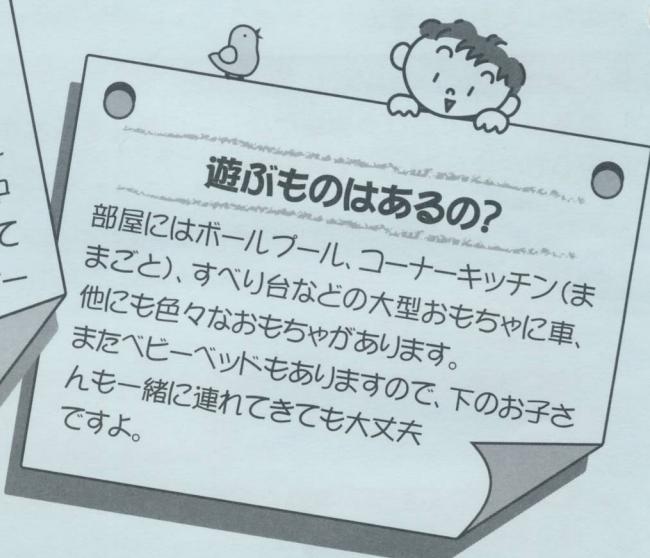
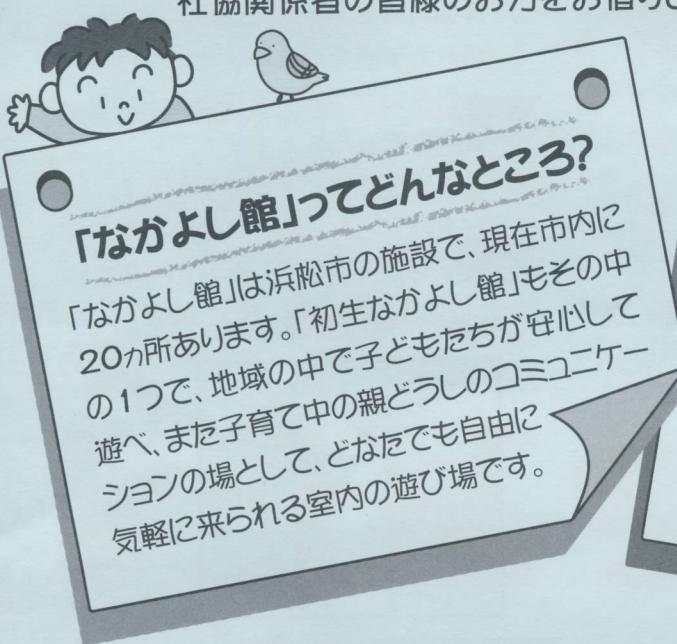
子育て中のお母さんたち!  
遊び盛りの子どもたち!

# 『初生なかよし館』

## を知っていますか?

ここにちは。初生なかよし館です。

初生周辺地域のより多くの方々に「なかよし館」を知つていただきために  
社協関係者の皆様のお力をお借りし、紹介させていただきます。



普段の様子は、午前中は1歳前から就園前のお子さんとお母さんが多くお友だち同志で遊んだり、お母さんのひざに入って本を読んでもらったり自由に過ごしています。時々おじいちゃんおばあちゃんが散歩の途中にお孫さんをつれて来てくれることもあります。

午後は小学生のお兄さん、お姉さんも加わって大家族のような雰囲気を作ってくれる時もあります。

そして毎月2~3回、ボランティアの方々や職員によるイベントも実施しています。毎回内容をかえて読み聞かせ、手あそび、リトミック、身体あそびなど取り入れみんなで楽しくおこなってきました。

いつも大勢の方々に来ていただき嬉しく思います。今後もお子さんやお母さんに“楽しかった”と感じてもらえるようなイベントを考えていきたいと思っています。

イベントのお知らせは季刊発行の『初生なかよし館だより』館内掲示でお知らせしますのでお友だちを誘って気軽に参加して下さいね。



## 職員の紹介



鈴木敦子です。

イベントなどで音楽がなると、思わず体が動いているのに気づいた時、「私も意外に好きなんだ」と思いましたね。

モノづくりは大好きなので、つくるの大好きっ子、よつといで~!

はじめまして。

さくらい あや です。

食べることが大好き。特にケーキは、大好物。なかよし館にはおいしそうな食べ物がいっぱいの、おままごとセットがあるので、いつしょにあそびましょう。



## ご利用案内

開館時間 9:00～17:00

休館日 日・祝・休日

12月29日～翌年1月3日

利用料 無 料

対象 0才～児童

駐車場 初生なかよし館前に2台、県企業局西遠事務所駐車場に10台、停められます。なお、県企業局西遠事務所駐車場へ駐車する際、駐車カードが必要となりますので、一度、なかよし館へお立ち寄りください。

## 注意事項

- なかよし館の館内での飲食はご遠慮ください。
- ご利用の際、予約や手続きは、ありませんので、お気軽にお越しください。
- 小学生未満の子どもさんは、保護者の方と同伴でお越しください。

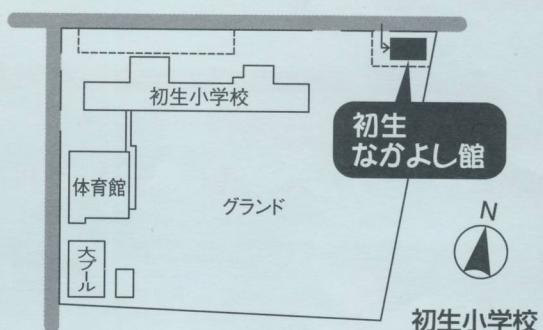
## 問い合わせ先

### 初生なかよし館

住 所 〒433-8112

浜松市初生町1001番地の2  
(初生小学校敷地内)

TEL・FAX 053-420-1037



# 三方原地区社会福祉協会 活動報告



4月21日

## ●部会別役員決定

相談室	久米洋司	他3名
広報部	金原正廣	他4名
企画部	飯尾和宜	他3名
子育て支援部会	中村義彦	他4名
生活支援部会	中山けいこ	他4名
高齢者福祉部会	西沢焼真	他3名
市民ボランティア部会	山本健司	他5名

## ●平成16年度決算報告

## ●三方原地区社会福祉協議会 旅費規程 制定

5月2日

## ●浜松市社会福祉協議会、中村

6月2日

## ●平成17年度事業計画、予算（案）承認

## ●各部会の活動計画発表

6月18日

## ●ボランティア活動者のための広報紙づくりセミナー 金原、宮地

6月23日

## ●ボケない生き方教えます。金子先生の講演会 約145名出席

7月26日

## ●役員会開催、13名出席

7月27日

## ●「ふれあい囲碁ゲーム講習会」 浜松市福祉交流センター、 中村、志村、西村



広報紙づくり

# 平成17年度 敬老会について

三方原自治会連合会 会長 飯尾和宜  
三方原地区社協

本年も三方原地区においては連合会主催に依る、敬老会を各小学校校区別に3会場で開催します。本年対象者は初生地区 1,097名 三方原地区 986名 豊岡地区 1,331名 合計3,414名 となりました。毎年5~6%の増加率です。市の財政問題もあり、来年以降敬老対象者の年齢を毎年1歳づつ引き上げる予定です。したがって来年以降4年間は同一敬老対象者となります。

来年70歳に成られる方は75歳まで

敬老対象者には入らない事になります

市の合併により世帯数が多くなり、又各自治体の対応がそれぞれ異なっていた為の対策だと思いますが、多少残念な感じもします。

予算については、1人あたり1,500円の補助金が支給され、さらに1人あたり500円の運営費が支給されますので悪い事ばかりでも有りません。

今年70歳を迎えた方は各自治会から案内状が届きますので全員敬老祝賀会に出席をお願いします。お待ちしております。

## 豊岡なかよし会館 整備計画

豊岡小学校敷地に、二階建のなかよし会館と放課後児童会室併設の建物が平成17年度末に完成します。

### 概要

●総面積	272m <sup>2</sup>
1階 遊戯室	52.49m <sup>2</sup>
事務所、トイレ、手洗い場、TV等	
2階 児童会室	89.99m <sup>2</sup>
湯沸かしコーナー、トイレ、押入、TV等	

### ●整備スケジュール

設計	6月~8月
工事	9月~3月上旬

### ●1階 なかよし会館

開館日、時間等は、初生なかよし会館と同じです。前頁を参照下さい。

### ●2階 放課後児童会

開設日 学校開校日の放課後（午後6時まで）  
利用料 地元運営組織育成会で設定  
(3,000~5,000円/月)

対象者 原則 小学校1年生~3年生